



工業用画像解析ソフトウェア

OLYMPUS Stream

Version 2.5

リリースノート

OLYMPUS Stream 2.5

2021 年 8 月

OLYMPUS Stream V2.5 リリースノート

項目	内容
DVD 内の冗長で古いインストールファイルを整理	古い Acrobat Reader、.Net Framework 2.0 は DVD から削除されました。Stream は SQL Server 2005 をサポートしなくなったため、Microsoft SQL 2005 Server Express Edition を削除されました。Database Management Studio や Full Text Indexing Service 向けの SQL Server Installer は削除されました。
DP21 と DP26 カメラのサポート終了	バージョン 2.5 以降の Stream では、DP21 および DP26 カメラがサポートされなくなりました。また、これら 2 つのカメラをサポートしていた Firewire B も削除されています。
Stream 2.5 から Windows 7 (64-bit) のサポート終了	Microsoft 社が Windows 7 のサポートを終了することを発表したため、Stream は同 OS をサポートしなくなりました。 Stream 2.5 では、Windows 10(64-bit)と Windows 8.1(64-bit)のみサポートしています。
ディープラーニングソリューション (グローバルリリース)	Stream 2.5 は、“Deep Learning”ソリューションのグローバルバージョンを提供します。このソリューションは、Stream がサポートするすべての言語で提供されます。このソリューションは、Stream の Essential、Motion、Desktop の各バージョンで利用できます。
レイヤ厚計測レポートの改善	レイヤ厚計測のレポートで、各レイヤーの最小値、平均値、最大値をワークシートとレポートに別々に表示するようになりました。 レポート形式の改善により、結果表示の不明瞭さが軽減されました。
介在物含有量でのステージパフォーマンスの改善	介在物の結果を確認しているときに、特定の介在物にマウスを置くと、その詳細情報がツールチップとして表示されるようになりました。 介在物をクリックすると、選択したインクルージョンの位置にステージが移動します。

項目	内容
デフォルトの印刷解像度をカスタマイズ可能	Stream のユーザーは、アプリケーションのニーズに合ったデフォルトの印刷解像度を事前に変更できる新しいタブが追加されました。例えば、96ppi ではなく、300ppi、1000ppi などです。これにより「情報の書き込み」機能を適用するときに、96ppi の印刷解像度を画像 1 枚ずつ変更する手間を減らすのに役立ちます。
固定サイズのトリミング領域の設定	トリミング機能では、新しいツールウィンドウを開いて、ピクセル単位またはキャリブレーション単位でトリミング領域を設定できるようになりました。
DP23 FullHD モードでの画像の乱れの修正	DP23 FullHD モードで直線が不連続になるなど、ギザギザに見える現象が発生しました。画像の乱れの除去が完了し、Stream 2.5 で問題が解決されました。